

『浅草』と『皆野町』の交流を宣言！



交流開始宣言をする石木戸町長

6月4日(日)に開催された「第9回隅田川水面の祭典2017」に、石木戸町長をはじめ総勢44人が参加し、式典の中で、石木戸町長が浅草と皆野町の交流開始の宣言を行うとともに、上田埼玉県知事からのメッセージが披露されました。

また、主催者である丸山大会会長や服部台東区長、山本墨田区長からは、歓迎のごあいさつをいただきました。隅田川水面の祭典は、水辺に親しむとともに、浅草の活性化を目的として開催されるイベントで、水上バイクやカヌー体験など、さまざまなマリンスポーツが紹介され、会場には大勢のかたが訪れていました。

祭典の前後に、日野沢婦人会と美澤會による秩父音頭と屋台囃子を披露し、イベントを盛り上げ大きな拍手を浴びるなど好評でした。



歓迎のあいさつをする丸山真司大会会長と服部征夫台東区長
山本亨墨田区長



浅草との交流のきっかけは

平成28年12月に、町の魅力の再認識と新たな魅力の創造をテーマに「みな

の魅力発掘・創造会議」(委員11人)を設置し、浅草との交流事業を中心に検討を行ってきました。

皆野町と浅草の交流のきっかけは、○隅田川の源流は荒川で、川でつながっているお隣さんです。

○平安時代後期に秩父氏が江戸の基盤をつくったとされています。

こうした、地理的・歴史的なご縁により、浅草との交流を始めました。

浅草は、日本を代表する商業・観光地であり、その繁栄のためにさまざまな取り組みを実践してきています。交流を通じて、浅草から生きた事例を学び、皆野町において創意工夫しながら、まちづくりを推進していくことを目的としています。

今後は、お互いの年中行事などを通じて相互の交流を深め、将来的には小学生による交流なども検討していきたいと考えています。

交流開始によつて、浅草の皆さんが皆野町を訪れる機会も増えてきます。浅草との交流について、町民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。